

## ○枕崎市立図書館条例施行規則

### (目的)

第1条 この規則は、枕崎市立図書館条例（昭和52年条例第42号。以下「条例」という。）

第12条の規定に基づき、条例の施行に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

### (所掌事務)

第2条 枕崎市立図書館（以下「図書館」という。）の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 文書、物件の收受、発送及び保管に関すること。
- (2) 図書館資料の収集、選定、受入、分類、登録に関すること。
- (3) 図書の整理、保存に関すること。
- (4) 図書館協議会に関すること。
- (5) 公印の保管に関すること。
- (6) 図書館の経理に関すること。
- (7) 図書館の施設、設備の維持管理に関すること。
- (8) 図書の貸出し並びに返本に関すること。
- (9) 分館並びに配本所への配本に関すること。
- (10) 読書指導並びに参考事務に関すること。
- (11) 図書の修理並びに廃棄に関すること。

### (職務)

第3条 館長は、図書館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 図書館に館長のほか、係長、司書、司書補及び事務職員を置く。
- 3 係長は、館長の命を受け、所属職員を指揮し、事務を処理する。
- 4 司書及び司書補は、上司の命を受け、図書館の専門的事務に従事する。
- 5 事務職員は、上司の命を受け、事務に従事する。

### (専決)

第4条 館長は、次に掲げる事項を専決することができる。ただし、異例に属し、特に重要と認める事項については、教育長の指示を受けなければならない。

- (1) 館内の取締り及び図書館の管理に関すること。
- (2) 職員の休暇並びに市内出張に関すること。
- (3) 巡回文庫並びに配本所に関すること。

- (4) 図書返納の督促に関する事。
- (5) 図書の購入に関する事。
- (6) 図書の廃棄に関する事。
- (7) 定例的な報告に関する事。
- (8) 軽易な照会、回答に関する事。
- (9) 所属職員の分掌事務に関する事。

(適用除外)

第5条 条例第4条第1項の規定により図書館の管理を指定管理者に行わせる場合は、第3条第2項から第5項まで及び前条の規定は、適用しない。

附 則

この規則は、昭和53年2月1日から施行する。

附 則 (平成2年4月1日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則 (平成25年3月18日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成25年4月1日から施行する。